

3 介護保険施設の状況

(1) 定員、在所要者数、利用率

介護保険施設の種類ごとに1施設当たりの定員をみると、介護老人福祉施設は71.8人、介護老人保健施設は90.0人、介護療養型医療施設は44.4人となっており、1施設当たりの在所要者数は、それぞれ70.7人、83.1人、41.7人で、利用率は3施設とも9割を超えている(表8)。

介護保険施設の種類ごとに在所要者数の構成割合を年次推移でみると、介護療養型医療施設は年々減少し、平成23年では9.1%となっている(表9)。

表8 1施設当たりの定員、在所要者数、利用率

平成23年10月1日現在

	1施設当たりの定員(人)	1施設当たりの在所要者数(人)	利用率(%) ²⁾
介護老人福祉施設	71.8	70.7	98.4
介護老人保健施設	90.0	83.1	92.2
介護療養型医療施設	44.4	41.7	93.9
(再掲) 診療所	8.9	7.0	78.2

注：1) 介護療養型医療施設における「定員」は介護指定病床数である。

2) 利用率は定員当たりの在所要者数の割合である。

表9 在所要者数(構成割合)の年次推移

(単位：%)

各年9月末

	平成23年	平成22年	平成21年	平成20年	平成19年
介護老人福祉施設	53.6	52.7	52.4	52.0	51.1
介護老人保健施設	37.3	37.6	37.1	36.5	36.0
介護療養型医療施設	9.1	9.8	10.5	11.6	13.0

注：介護保険施設における在所要者数の割合は、介護保険施設の在所要者数の合計を100%とした割合である。

(2) 定員規模別施設数の構成割合

介護保険施設の定員規模別に施設数の構成割合をみると、介護老人福祉施設は「50～59人」が36.8%、介護老人保健施設は「100～109人」が39.8%、介護療養型医療施設は「1～9人」及び「10～19人」が19.1%と、それぞれ多くなっている(表10)。

表10 定員規模別施設数の構成割合

(単位：%)

各年10月1日現在

	介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型医療施設	
	平成23年	平成22年	平成23年	平成22年	平成23年	平成22年
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1～9人	・	・	0.1	0.1	19.1	19.5
10～19	・	・	1.1	0.9	19.1	19.3
20～29	・	・	2.0	1.3	9.9	10.5
30～39	3.1	3.2	0.5	0.5	9.4	9.3
40～49	1.4	1.3	1.2	1.1	10.1	10.1
50～59	36.8	39.0	9.0	9.0	8.8	7.7
60～69	7.4	7.1	4.8	4.7	7.4	6.9
70～79	10.3	9.7	6.3	6.7	1.2	1.8
80～89	18.4	18.0	15.4	15.7	1.8	1.5
90～99	4.4	3.9	8.6	8.5	2.8	2.7
100～109	10.7	10.3	39.8	40.1	2.2	2.4
110～119	2.2	2.1	1.2	1.2	1.9	1.8
120～129	1.8	1.8	2.3	2.3	1.8	1.5
130～139	1.1	1.1	1.0	0.9	0.3	0.4
140～149	0.5	0.4	1.2	1.2	0.3	0.4
150人以上	1.9	1.8	5.6	5.7	4.1	4.2

注：介護療養型医療施設における「定員」は介護指定病床数である。

(3) 室定員別室数の構成割合

介護保険施設の種類ごとに室定員別室数の構成割合をみると、介護老人福祉施設では「個室」が64.8%と最も多く、介護老人保健施設及び介護療養型医療施設では「4人室」がそれぞれ42.5%、51.4%と最も多くなっている（表11）。

表11 室定員別室数の構成割合

(単位：%) 各年10月1日現在

	介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型医療施設	
	平成23年	平成22年	平成23年	平成22年	平成23年	平成22年
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
個室	64.8	63.1	42.3	41.9	20.1	19.9
ユニット型	47.3	44.8	12.2	11.7	0.5	0.2
その他	17.5	18.4	30.2	30.3	19.6	19.7
2人室	10.2	10.6	13.1	13.2	18.1	18.1
ユニット型	0.1	0.1	0.0	0.0	-	-
その他	10.2	10.5	13.1	13.2	18.1	18.1
3人室	1.0	1.0	2.1	2.0	10.3	10.3
4人室	23.6	24.9	42.5	42.9	51.4	51.7
5人以上室	0.3	0.4	・	・	0.1	0.1

注:「ユニット型」とはユニットの中の居室(療養室)であり、「その他」とはユニット型以外の居室(療養室)である。

(4) 介護老人福祉施設におけるユニットケア（ユニット型及び一部ユニット型）の状況

介護老人福祉施設におけるユニットケアの状況をみると、ユニットケアを実施している施設は33.0%で、そのうち「ユニット型」が21.1%、「一部ユニット型」が11.9%となっており、平均ユニット数はそれぞれ7.4ユニット、3.3ユニットとなっている（表12）。

表12 介護老人福祉施設におけるユニットケアの状況

平成23年10月1日現在

	総数	ユニット型	一部ユニット型
ユニットケア実施施設数の割合(%)	33.0	21.1	11.9
ユニットケア実施施設の定員の割合(%)	26.2	20.9	5.2
平均ユニット数	5.9	7.4	3.3
1ユニット当たりの定員(人)	9.8	9.8	9.6

注:1) 介護老人福祉施設におけるユニットとは、少数の居室及び当該居室に近接して設けられる共同生活室(当該居室の入居者が交流し、共同で日常生活を営むための場所をいう。)により、一体的に構成される場所をいう。

2) 平均ユニット数は、ユニットケアを実施する施設におけるユニット数の平均である。

(5) 介護老人保健施設におけるユニットケア（ユニット型及び一部ユニット型）の状況

介護老人保健施設におけるユニットケアの状況をみると、ユニットケアを実施している施設は9.3%で、そのうち「ユニット型」が3.5%、「一部ユニット型」が5.8%となっており、平均ユニット数はそれぞれ7.6ユニット、3.1ユニットとなっている（表13）。

表13 介護老人保健施設におけるユニットケアの状況

平成23年10月1日現在

	総数	ユニット型	一部ユニット型
ユニットケア実施施設数の割合(%)	9.3	3.5	5.8
ユニットケア実施施設の定員の割合(%)	5.0	3.0	2.0
平均ユニット数	4.8	7.6	3.1
1ユニット当たりの定員(人)	10.0	10.0	10.1

注:1) 介護老人保健施設におけるユニットとは、少数の療養室及び当該療養室に近接して設けられる共同生活室(当該療養室の入居者が交流し、共同で日常生活を営むための場所をいう。)により、一体的に構成される場所をいう。

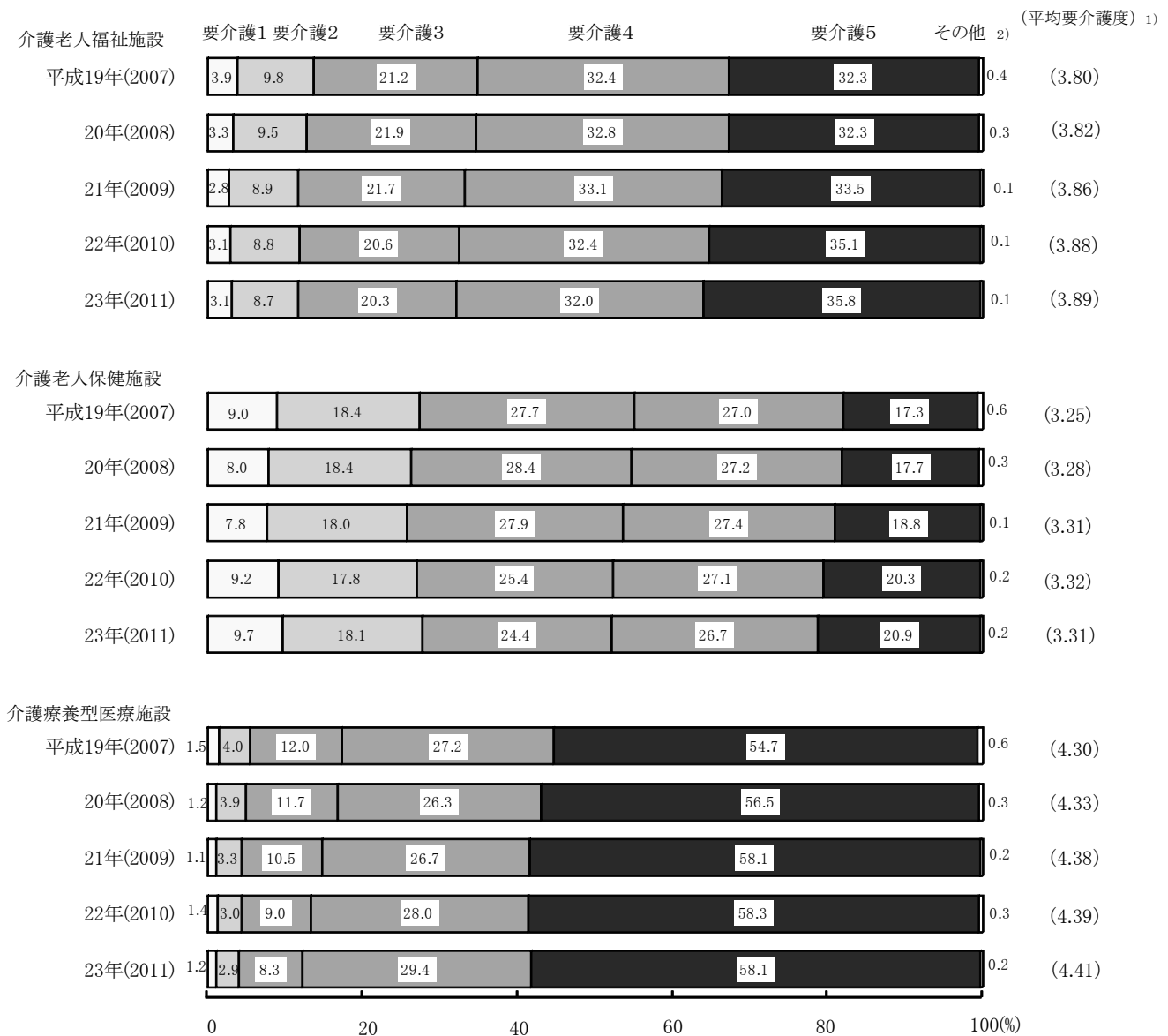
2) 平均ユニット数は、ユニットケアを実施する施設におけるユニット数の平均である。

(6) 要介護度別在所要者数の構成割合

介護保険施設の種類ごとに平成23年の要介護度別在所要者数の構成割合をみると、介護老人福祉施設では「要介護5」が35.8%、介護老人保健施設では「要介護4」が26.7%と最も多い。介護療養型医療施設では「要介護5」が58.1%で最も多く、在所要者数の5割を超えている。また、介護保険施設の入所者の要介護度は重度化の傾向にある。(図5)

図5 要介護度別在所要者数（構成割合）の年次推移

各年9月末



注：1) 平均要介護度は以下の算式により計算した。

$$\text{平均要介護度} = \frac{\text{在所要者の要介護度の合計}}{\text{要介護1～5の在所要者数の合計}}$$

2) 「その他」は、要介護認定を受けていない者（要介護認定申請中）等である。